

## 2025年3月期 中間決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 フローバル株式会社

コード番号 7132

URL <https://www.flobal.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 勇

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 高瀬 博

TEL 06(6536)2687

中間発行情報提出予定日 2024年12月26日

配当支払開始予定日

—

中間決算補足説明資料作成の有無：無

中間決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期中間期の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	3,772	16.9	84	△44.1	90	△40.9	73	△26.1
2024年3月期中間期	3,228	3.4	150	113.7	153	114.6	98	123.6

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 68百万円 (△37.9%) 2024年3月期中間期 110百万円 (75.1%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	159.09	—
2024年3月期中間期	214.92	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、潜在株式がないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	4,092	2,411	58.9
2024年3月期	3,763	2,357	62.6

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 2,411百万円 2024年3月期 2,357百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	0.00	0.00	0.00
2025年3月期	0.00		
2025年3月期（予想）		—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,907	5.5	269	△17.3	269	△20.0	178	22.4	388.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間連結会計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	487,080株	2024年3月期	487,080株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	30,300株	2024年3月期	26,800株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	459,496株	2024年3月期中間期	460,280株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算の経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算の経営成績等の概況 .....	2
(1) 経営成績の概況 .....	2
(2) 財政状態の概況 .....	2
(3) キャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
①中間連結損益計算書 .....	6
②中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(会計方針の変更に関する注記) .....	11
(セグメント情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 当中間決算の経営成績等の概況

### （1）経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済および日本経済は、社会経済活動の正常化に向けた動きが進んだ一方、円安の継続、ウクライナ情勢の長期化を始めとした地政学リスクの増大や、原材料費・エネルギー価格の高騰により、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループの業績と相関性が高い工作機械分野においては、2024年1月から5月にかけて内需・外需ともに前年比で減少となりましたが、内需ではユーザー企業の設備投資マインドの回復、外需では各国の政策支援などを背景にいずれも下げ止まりの兆候を示しております。また、建設機械分野においては、国内出荷額推移においてアジア（中国除く）での鉱山機械の需要減少により外需は前年比マイナスとなり、国内生産台数において掘削機械、道路機械、コンクリート機械の生産が減少により前年比マイナスとなっております。また、建設・住宅分野においては、住宅価格の上昇により特に持家で下落基調が続いている状況となっております。

このような厳しい環境下、当社グループは、積極的な事業活動を継続し、収益の確保に取り組んでまいりました。自社商品であるプライベート・ブランド商品の冷媒用被覆銅管はタレントを起用したプロモーションを行うなどの販売促進を実施したことにより売上高は増加しましたが、円安の継続、原材料費の高騰、運送代の値上等の影響により利益は減少いたしました。

これらの結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高3,772,726千円（前年同期比16.9%増加）、営業利益84,135千円（前年同期比44.1%減少）、経常利益90,818千円（前年同期比40.9%減少）、親会社株主に帰属する中間純利益73,101千円（前年同期比26.1%減少）となりました。

### （2）財政状態の概況

#### （流動資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ、325,418千円増加し、3,845,963千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加69,867千円、商品の増加242,763千円、前渡金の増加51,171千円、受取手形及び売掛金の減少49,058千円であります。

#### （固定資産）

当中間連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ、3,947千円増加し、246,414千円となりました。主な要因は、ソフトウェアの増加20,006千円、繰延税金資産の減少6,749千円であります。

#### （流動負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ、274,172千円増加し、1,543,418千円となりました。主な要因は、短期借入金の増加350,000千円、未払金の増加17,570千円、未払消費税等の減少61,809千円、賞与引当金の減少30,686千円であります。

#### （固定負債）

当中間連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ、835千円増加し、137,509千円となりました。主な要因は、役員退職慰労引当金の増加5,222千円、リース債務の減少1,965千円であります。

#### （純資産）

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ、54,358千円増加し、2,411,449千円となりました。主な要因は、当中間連結会計期間における中間純利益の計上による利益剰余金の増加73,101千円、為替換算調整勘定の増加7,276千円、自己株式取得による減少14,000千円、繰延ヘッジ損益の減少10,923千円であります。

### （3）キャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ、59,774千円増加し、838,763千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの概況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、242,698千円の支出となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前中間純利益108,776千円、売上債権の減少額49,651千円、仕入債務の増加額39,143千円、支出の主な内訳は、賞与引当金の減少額30,686千円、棚卸資産の増加額248,177千円、未払消費税等の減少額61,804千円、前渡金の増

加額51,171千円、法人税等の支払41,525千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、38,143千円の支出となりました。支出の主な内訳は、定期預金の預入による支出10,093千円、有形固定資産の取得による支出5,379千円、無形固定資産の取得による支出22,260千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、333,340千円の収入となりました。収入の内訳は、短期借入金の純増額350,000千円、支出の内訳は、自己株式取得による支出14,000千円、リース債務の返済による支出2,659千円によるものであります。

（4）今後の見通し

2025年3月期における通期連結業績予想につきましては、2024年5月15日付の決算短信で公表した業績予想から変更しておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	780,535	850,403
受取手形	134,641	84,761
売掛金	757,863	758,685
電子記録債権	525,864	525,223
商品	1,267,835	1,510,598
貯蔵品	10,775	16,189
前渡金	10,725	61,897
未収消費税等	—	11,408
その他	32,647	27,159
貸倒引当金	△344	△363
流動資産合計	3,520,544	3,845,963
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	27,669	26,028
リース資産 (純額)	3,583	2,594
その他 (純額)	13,682	14,467
有形固定資産合計	44,936	43,089
無形固定資産		
リース資産	190	—
ソフトウェア	9,715	29,721
ソフトウェア仮勘定	4,650	—
その他	1,608	1,482
無形固定資産合計	16,164	31,204
投資その他の資産		
投資有価証券	24,981	23,589
差入保証金	69,356	68,464
繰延税金資産	73,493	66,743
その他	13,965	13,793
貸倒引当金	△431	△470
投資その他の資産合計	181,366	172,120
固定資産合計	242,466	246,414
資産合計	3,763,011	4,092,377

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	275,285	276,814
電子記録債務	354,251	391,865
短期借入金	270,000	620,000
リース債務	5,010	4,316
未払金	113,625	131,195
未払費用	34,546	23,168
未払法人税等	41,726	22,783
未払消費税等	62,596	787
契約負債	31,926	19,154
賞与引当金	63,964	33,278
その他	16,312	20,052
流動負債合計	1,269,245	1,543,418
固定負債		
リース債務	4,442	2,476
役員退職慰労引当金	64,003	69,225
退職給付に係る負債	13,016	12,297
資産除去債務	47,362	47,404
その他	7,850	6,105
固定負債合計	136,674	137,509
負債合計	1,405,920	1,680,928
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	15,340	15,340
利益剰余金	2,257,215	2,330,317
自己株式	△28,531	△42,531
株主資本合計	2,334,024	2,393,126
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,502	9,406
繰延ヘッジ損益	3,155	△7,767
為替換算調整勘定	9,408	16,684
その他の包括利益累計額合計	23,066	18,323
純資産合計	2,357,091	2,411,449
負債純資産合計	3,763,011	4,092,377

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

①中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,228,660	3,772,726
売上原価	2,202,381	2,773,131
売上総利益	1,026,279	999,594
販売費及び一般管理費	875,915	915,458
営業利益	150,363	84,135
営業外収益		
受取利息	24	132
受取配当金	281	347
仕入割引	1,652	3,440
雑収入	1,686	1,714
為替差益	5,175	6,314
営業外収益合計	8,819	11,949
営業外費用		
支払利息	479	713
売上割引	4,327	4,136
ファクタリング売却損	632	12
その他	212	403
営業外費用合計	5,651	5,266
経常利益	153,531	90,818
特別利益		
固定資産売却益	306	—
受取和解金	—	18,000
特別利益計	306	18,000
特別損失		
固定資産除却損	386	—
投資有価証券評価損	—	42
特別損失計	386	42
税金等調整前中間純利益	153,452	108,776
法人税、住民税及び事業税	65,988	22,580
法人税等調整額	△11,461	13,094
法人税等合計	54,527	35,674
中間純利益	98,924	73,101
親会社株主に帰属する中間純利益	98,924	73,101

②中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	98,924	73,101
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,466	△1,096
繰延ヘッジ損益	3,934	△10,923
為替換算調整勘定	3,781	7,276
その他の包括利益合計	11,183	△4,743
中間包括利益	110,108	68,358
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	110,108	68,358
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	15,340	2,111,130	△28,531	2,187,939
当中間期変動額					
親会社株主に帰属する中間純利益	—	—	98,924	—	98,924
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)					
当中間期変動額合計	—	—	98,924	—	98,924
当中間期末残高	90,000	15,340	2,210,055	△28,531	2,286,864

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	4,092	1,994	5,446	11,532	2,199,471
当中間期変動額					
親会社株主に帰属する中間純利益	—	—	—	—	98,924
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	3,466	3,934	3,781	11,183	11,183
当中間期変動額合計	3,466	3,934	3,781	11,183	110,108
当中間期末残高	7,558	5,929	9,227	22,715	2,309,580

当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	15,340	2,257,215	△28,531	2,334,024
当中間期変動額					
親会社株主に帰属する中間純利益	—	—	73,101	—	73,101
自己株式の取得	—	—	—	△14,000	△14,000
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)					
当中間期変動額合計	—	—	73,101	△14,000	59,101
当中間期末残高	90,000	15,340	2,330,317	△42,531	2,393,126

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	10,502	3,155	9,408	23,066	2,357,091
当中間期変動額					
親会社株主に帰属する中間純利益	—	—	—	—	73,101
自己株式の取得	—	—	—	—	△14,000
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△1,096	△10,923	7,276	△4,743	△4,743
当中間期変動額合計	△1,096	△10,923	7,276	△4,743	54,358
当中間期末残高	9,406	△7,767	16,684	18,323	2,411,449

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	153,452	108,776
減価償却費	7,869	11,200
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,641	5,222
賞与引当金の増減額 (△は減少)	17,462	△30,686
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	95	58
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,172	△719
受取利息及び受取配当金	△305	△479
支払利息	479	713
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	42
受取和解金	—	△18,000
有形固定資産売却損益 (△は益)	△306	—
有形固定資産除却損	386	—
売上債権の増減額 (△は増加)	9,286	49,651
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△189,565	△248,177
仕入債務の増減額 (△は減少)	57,425	39,143
未収消費税等の増減額 (△は増加)	7	△11,408
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△27,430	△61,804
前渡金の増減額 (△は増加)	31,875	△51,171
その他	26,543	△11,254
小計	94,086	△218,890
和解金の受取額	—	18,000
利息及び配当金の受取額	303	476
利息の支払額	△532	△759
法人税等の支払額	△10,652	△41,525
営業活動によるキャッシュ・フロー	83,205	△242,698
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△833	△10,093
有形固定資産の取得による支出	△14,323	△5,379
有形固定資産の売却による収入	306	—
無形固定資産の取得による支出	△6,761	△22,260
投資有価証券の取得による支出	△311	△325
差入保証金の差入による支出	△7,612	—
差入保証金の回収による収入	3,356	124
その他	△209	△209
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,387	△38,143
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△180,000	350,000
自己株式の取得による支出	—	△14,000
リース債務の返済による支出	△3,845	△2,659
財務活動によるキャッシュ・フロー	△183,845	333,340
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,781	7,276
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△123,244	59,774
現金及び現金同等物の期首残高	733,151	778,988
現金及び現金同等物の中間期末残高	609,907	838,763

（5）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

（セグメント情報）

当社グループは単一セグメントであるため、該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。